



弓削高等学校

<http://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>


耐久レースお疲れさまでした！



駅伝大会でたすきをつなぐ

1月21日(日)に行われた第61回上島町ゆめしま海道駅伝大会に本校生徒、教職員が参加しました。この日のために弓削高校が一丸となり、練習に取り組んできました。高校の部で区間賞を受賞した生徒もいて、練習の成果を発揮することができました。来年度はさらに上を目指して頑張りたいです。

県バドミントン選手権大会参加

2月3日(土)に第57回愛媛県バドミントン選手権大会高校生の部が愛媛県総合運動公園体育館で実施されました。ダブルスもシングルスも勝ち進んでいきましたが、強豪校とあたり、敗退してしまいました。弓削高バドミントン部も着実に力をつけてきています。多くの方に応援していただけるようなチームにしたいです。



耐久レースで力走

2月9日(金)、本校で耐久レースが行われました。制限時間は3時間15分でしたが、全員3時間以内に完走することができました。地域の方々に「頑張れー！」とたくさん声を掛けていただき、大変気持ちよく走ることができました。この行事は弓削高校の伝統です。耐久レースで培った健康で元気な弓削高生をどんどんアピールしていきたいです。

愛であふれる 上島町へ

「つながる」ことで変わっていく！



住民の方から届いた
あいメッセージ

人権・同和教育の取組やいろいろな人権課題について知り、考える機会になればと、二年間記事を書かせていただきました。どれだけのことをお伝えできたのかわかりませんが、私の方がみなさんに教えていただくことばかりで、大変いい経験をさせていたのだと思っています。

合併前、私は町外からのＩターン者として、魚島に移住してきました。海の無い土地から海に囲まれた島に移住してくるのに、最初は本当に暮らしていけるのか、みんなと違う「よそ者」の私が受け入れてもらえるのかと不安だったことを覚えています。その中で、だんだんと知り合いも増え、仲間も増え、家族もでき、今では島の生活が当たり前で、充実した毎日を送っています。さらに、このお仕事をさせていただくようになって、たくさんの方と知り合うきっかけもいただきました。

「つながることで変わっていく」これは私自

身がこの島に来て経験したことです。生活だけでなく、考え方や物の見方も人とのつながりの中で変化してきました。子どもたちや、高齢者のみなさん、障がいのある方、時には様々な人権問題に苦しんでいる方の思いを聞き、共に活動していく中で、はじめて理解できたこともあります。自分の間違った考え方や偏見に気づくこともできました。何より多くの方とつながることが、今では私自身の原動力となっています。そのことに気づかせてくださり、学ばせてくださったすべての人に、感謝の思いでいっぱいです。これからはぜひ、つながることの素晴らしさをより多くの方に伝えたい！それを目標に、また一步踏み出したいと思います。

3月21日(水)には、第2回あい♥あいフェスタを開催します。昨年に引き続き、笑顔と出会い、交流の生まれる素敵なイベントにしたいと思っていますので、ぜひご来場ください！



生涯学習課
中西 智恵



弓削商船高等専門学校

<http://www.yuge.ac.jp/>


キッズジョブまつやま2017に参加



第39回四国地区高等専門学校総合文化祭に参加

12月9日(土)・10日(日)の両日に渡り、新居浜工業高等専門学校主催で第39回四国地区高等専門学校総合文化祭が愛媛県新居浜市で開催され、本校からは、9種目への参加を行いました。

種目によっては優秀作品への表彰が行われ、本校では絵画部門で情報工学科4年の新川陽葉さん、書道部門で情報工学科4年の升田美琴さんの作品が最優

秀作品に贈られる優秀賞を受賞しました。

優秀賞以外にも受賞し、本校文化系クラブの日頃の活動成果が発揮された形になりました。

『キッズジョブまつやま2017』で出前授業

12月17日(日)松山市総合コミュニティセンターにて行われた松山市小中学校PTA連合会主催『キッズジョブまつやま』へ弓削商船が参加・船員講座を実施しました。

このイベントは市内の小中学生から参加者を募集、約3,000名の応募の中から1,800名が参加、62講座の中から希望の職業を選択して仕事体験を行いました。

本校は、救命艇の体験乗船、非常食や救命胴衣の展示を行い、講座を実施しました。残念ながら抽選で参加できなかった見学者からは、体験乗船をしたかったという意見が多かったようです。

教室は朝から6回(1回45分)に分けられており、本校は5回を実施、生徒と保護者合わせて約300名の参加者が、救命艇の体験乗船と船舶の遭難時の心構え等について学びました。



島おこし協力隊活動報告

三位一体で上島町を盛り上げていきます！

早いもので年明けから2ヶ月が経ち、1月には今冬最大の寒波が押し寄せ、身も凍るような日々が続きました。しかし公営塾「ゆめしま未来塾」では、1月から板倉寿幸さんが新しい講師として加わり、指導の熱がさらに高まっています。板倉さんは以前、神奈川県金融機関にて地元企業の事業に助力をしていました。金融機関に勤めていたこともあり、簿記などの商業系科目の指導が可能です。弓削高校は進学だけでなく、就職にも力を入れています。就職希望の生徒たちは簿記や英検などの資格試験にも非常に力を入れています。今年からいる私と講師の跡見洋祐さん、そして板倉さんと三位一

体で生徒たちと上島町を盛り上げていきたいと思っています。

あと、1週間もすれば本格的な高校受験となります。今、何をすべきか困っている受験生も多くいることでしょう。この時期に行うべきことは『過去問演習と復習』です。過去問をしっかりと解き、そして間違えた問題に関する単元をしっかりと復習してください。もちろん一度解いてしまった問題でも構いません。受験や学校のテストで求められるのは、今まで学習したことを『再現できるかどうか』です。「不正解だった問題が解けるかどうか」また、「正解した問題が再び解けるかどうか」。これが『再現できるかどうか』ということです。身近に受験生がいる方は、是非、アドバイスしていただければと思います。



新しい講師の板倉さん(左)、跡見さん(右)と



島おこし協力隊
中裏 修平